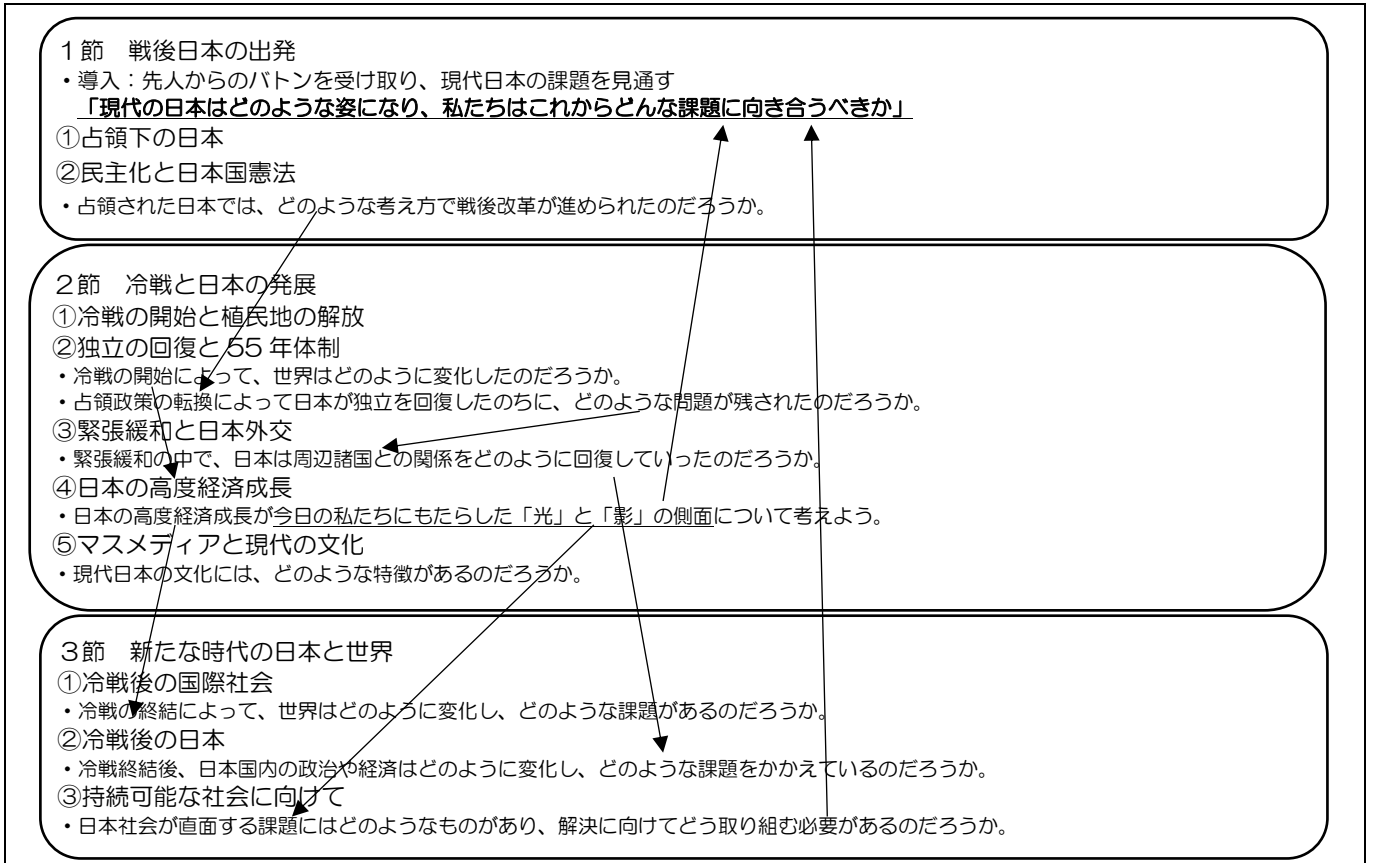


<学習の範囲> ・教科書 p. 250～281 ・ワーク p. 66～75 ・カラープリント 9

<単元構造図>



<単元を貫く課題> 「現代の日本はどのような姿になり、私たちはこれからどんな課題に向き合うべきか」

<課題に対する予想>



<単元を通して身に付ける力・目標>

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
冷戦、我が国の民主化と再建の過程、国際社会への復帰などを基に、第二次世界大戦後の諸改革の特色や世界の動きの中で新しい日本の建設が進められたことを理解している。	諸改革の展開と国際社会の変化、政治の展開と国民生活の変化などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、日本の民主化と冷戦下の国際社会、日本の経済の発展とグローバル化する世界について、現代の社会の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。	現代の日本と世界について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。
高度経済成長、国際社会との関わり、冷戦の終結などを基に、我が国の経済や科学技術の発展によって国民の生活が向上し、国際社会において我が国の役割が大きくなってきたことを理解している。	これまでの学習を踏まえ、歴史と私たちとのつながり、現在と未来の日本や世界の在り方について、課題意識をもって多面的・多角的に考察、構想し、表現している。	

<毎時間の授業の振り返り>→ClassCloud を使って行います。

<学習課題に対するまとめ>→単元の最後にClassCloud でまとめ、提出します。

【学習課題に対するまとめ】
 【学習課題に対する予想の振り返り】
 【自己評価】（ A ・ B ・ C ） 理由
 【今後の学習や生活に生かすこと】